

【資料1-3】

環境に関する事業所意識調査

単純集計結果

平成28年3月2日

目次

I. 調査の実施概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の設計	1
3. 調査票の配布・回収の状況	1
4. 本報告書における集計方法、数値の取り扱いについて	1
II. 回答者の属性	2
III. 調査結果	5
1. エネルギーや環境問題について	5
(1) 環境面での取り組み状況	5
(2) 環境に配慮した取り組みを進めるうえでの課題	7
(3) 関心の高い環境問題	8
(4) 電気、ガス、水、燃料などの消費量動向	9
(5) 市内の事業者が進めていくべき活動	11
2. 新エネルギーについて	12
(1) 導入済みの新エネルギーシステム	12
(2) 今後、導入予定の新エネルギーシステム	13
(3) 新エネルギーシステム導入の課題・問題点	14
(4) 市に希望する新エネルギーシステムに関する施策	15
(5) エネルギーの地産地消に有効な新エネルギー	16
3. 自動車の利用状況について	16
(1) 所有している自動車の台数・種類	17
(2) 今後1年以内の購入・買い替え予定	18
4. 詳細調査への協力などについて	19
(1) 詳細調査への協力意向	19
(2) 環境問題や甲賀市の環境政策について	20
資料 使用した調査票	21

I. 調査の実施概要

1. 調査の目的

「甲賀市環境基本計画」(平成21年6月～平成28年3月)の次期計画を策定するにあたり、市内事業所の環境に関する取り組み状況、意見やニーズなどを把握し、次期環境基本計画等の方針や施策に反映していくことを目的に、アンケート調査を実施した。

2. 調査の設計

- 調査地域 甲賀市全域
- 調査対象 市内に立地する事業所(甲賀市工業会全会員)
- 調査標本数 82社
- 調査方法 メール送付、メールまたはFAX回収
- 調査時期 平成28年1月22日(金)～平成28年2月10日(水)

3. 調査票の配布・回収の状況

- 配布件数 82件
- 有効回答数(率) 30件(36.6%)

4. 本報告書における集計方法、数値の取り扱いについて

- 比率はすべて、各設問の不明・無回答を含む集計対象者数(副問では当該設問回答対象者数)に対する百分率(%)を表している。1人の対象者に2つ以上の回答を求める設問(複数回答設問)では、百分率(%)の合計は、100.0%を超える場合がある。
- 百分率(%)は小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示した。1つだけ回答を求める設問(単数回答設問)では、四捨五入の関係上各選択肢の百分率(%)の合計が100.0%にならない場合がある。
- 図表中の「N」は集計対象者数を示し、各選択肢の回答比率は「N」を集計母数として算出した。
- 問2、問12については、以下のように選択肢を集約した再集計値(「無回答」を除き、再集計した割合)も併せて表示している。

問番号	選択肢	再集計	
問2	取り組んでいる	設置済みまたは	-
	現在は取り組んでいない／今後取り組む予定	設置予定あり	現在は取り
	現在は取り組んでいない／取り組む予定はない	-	組んでいない
問12	0台	-	
	1台～5台	1台以上保有	
	6台～10台		
	11台～20台		
	21台以上		

Ⅱ. 回答事業所の属性

①主たる業種

問1-1 主たる業種についてお答えください。(○は1つだけ)

○主たる業種は、「製造業」が最も多く70.0%、次いで「卸・小売業・飲食業」(10.0%)となっている。

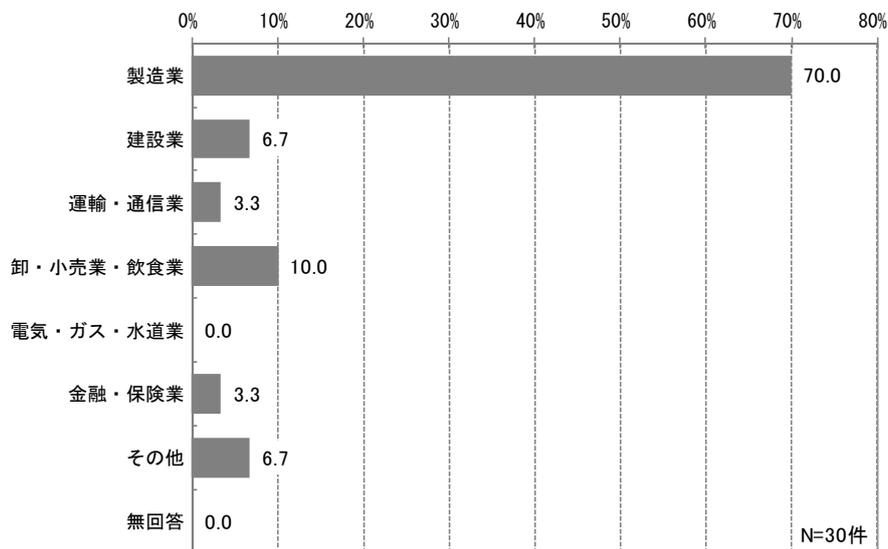


図 1 主たる業種

②従業員の規模

問1-2 従業員の規模についてお答えください。(○は1つだけ)

* 甲賀市外の事業所の従業員は含みません。 * パート、臨時雇用等は含みます。

○従業員の規模は、「10～49人」が最も多く30.0%、次いで「50～99人」(26.7%)となっている。

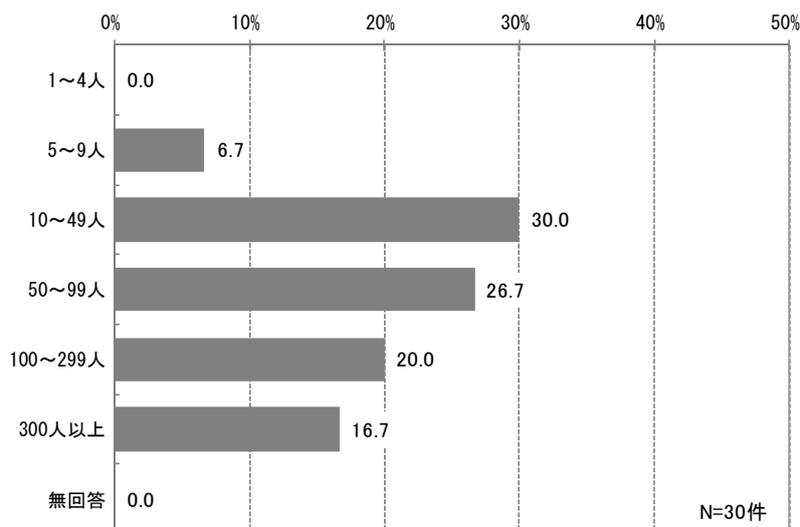


図 2 従業員の規模

③主たる形態

問1-3 主たる形態についてお答えください。(○は1つだけ)

○主たる形態は、「工場」が最も多く73.3%、次いで「事業所」(16.7%)となっている。

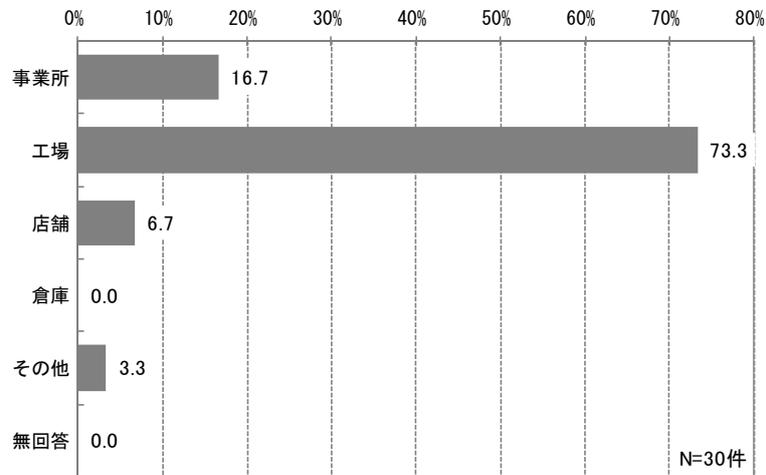


図 3 主たる形態

④主たる事業所の所在地

問1-4 前問の事業所の所在地についてお答えください。(○は1つだけ)

○主たる事業所の所在地は、「水口町」が最も多く63.3%、次いで「土山町」と「甲南町」がそれぞれ13.3%となっている。

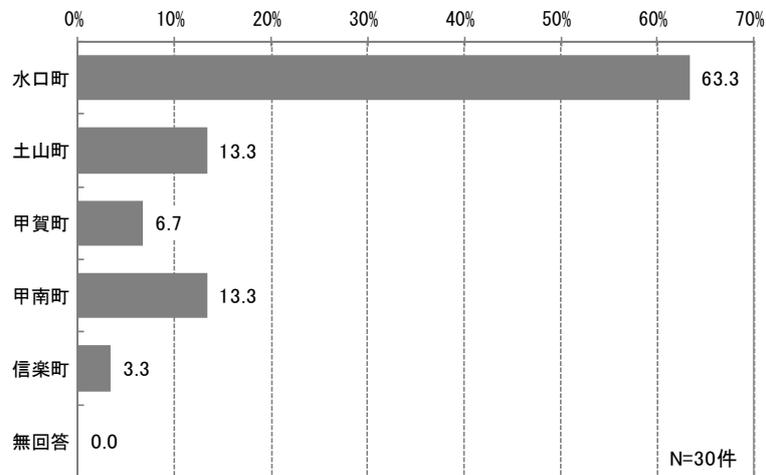


図 4 主たる事業所の所在地

⑤ 操業(営業)形態

問1-5 操業(営業)形態についてお答えください。(○は1つだけ)

○操業(営業)形態は、「昼間稼働(夜間休止)型」が最も多く50.0%、次いで「24時間稼働型」(43.3%)となっている。

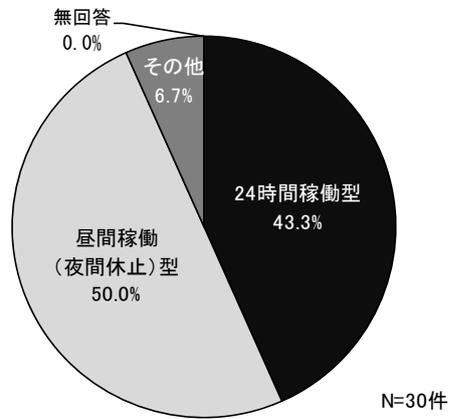


図 5 操業(営業)形態

Ⅲ. 調査結果

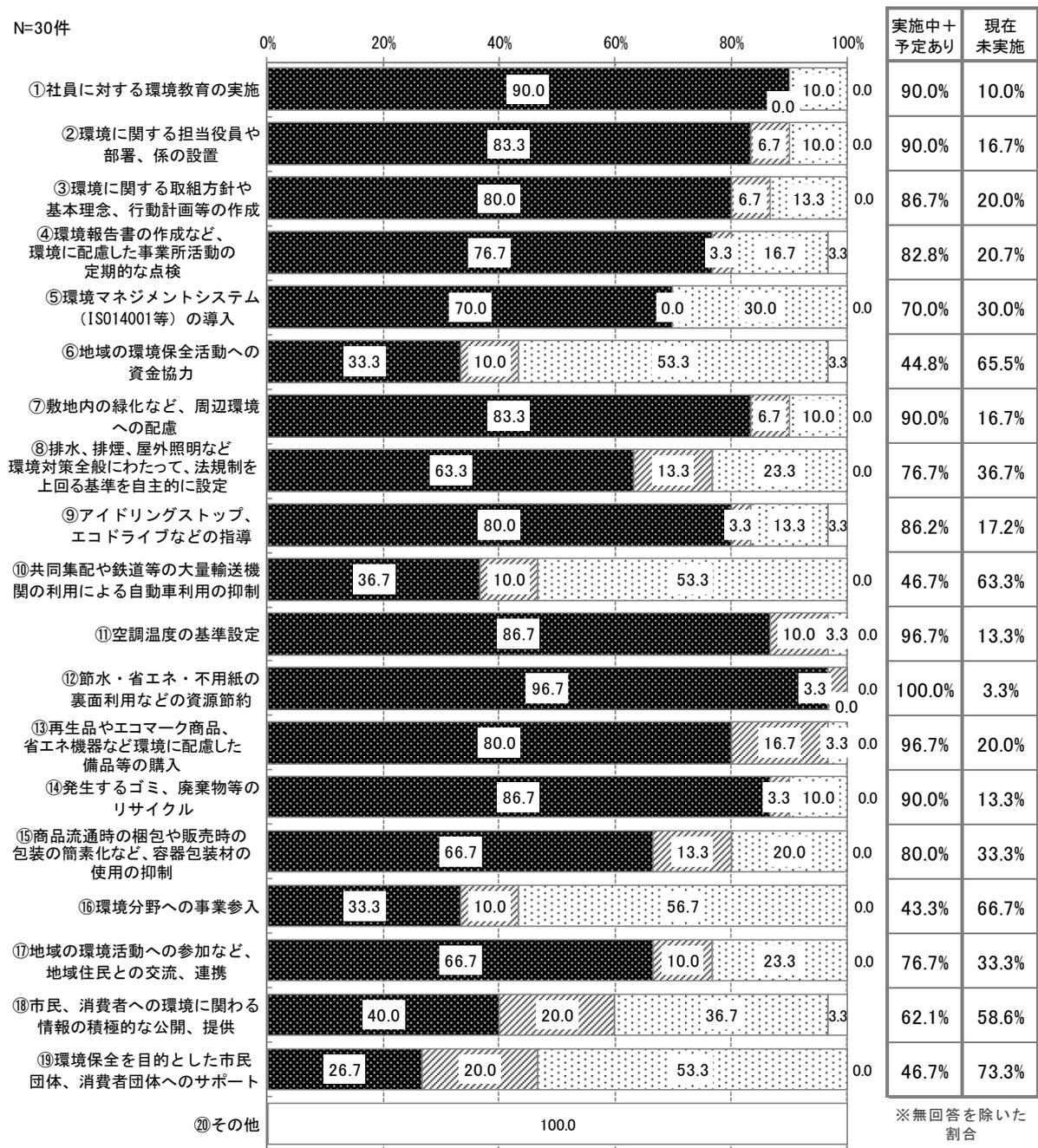
1. エネルギーや環境問題について

(1) 環境面での取り組み状況

問2 貴事業所の環境面の取り組みについてお聞きます。(○はそれぞれ1つだけ)

- 環境面での取り組み状況をみると、「取り組んでいる」と回答した割合が最も多い取り組みは、『⑫節水・省エネ・不用紙の裏面利用などの資源節約』(96.7%)、次いで『①社員に対する環境教育の実施』(90.0%)、『⑩空調温度の基準設定』と『⑭発生するゴミ、廃棄物等のリサイクル』(それぞれ86.7%)となっている。
- 「取り組んでいる」と「今後取り組む予定」を併せた割合(※無回答を除く)でみると、『⑫節水・省エネ・不用紙の裏面利用などの資源節約』が最も多く、次いで『⑩空調温度の基準設定』と『⑬再生品やエコマーク商品、省エネ機器など環境に配慮した備品等の購入』(それぞれ96.7%)となっている。
- 一方、「現在は取り組んでいない」と回答した割合(※無回答を除く)でみると、『⑲環境保全を目的とした市民団体、消費者団体へのサポート』(73.3%)が最も多く、次いで『⑯環境分野への事業参入』(66.7%)、『⑥地域の環境保全活動への資金協力』(65.5%)となっている。

N=30件



※無回答を除いた割合

- 取り組んでいる
- ▨ 現在は取り組んでいない/今後取り組む予定
- ▤ 現在は取り組んでいない/取り組む予定はない
- 無回答

図 6 環境面での取り組み状況

(2)環境に配慮した取り組みを進めるうえでの課題

問3 貴事業所では、先の間2でお聞きした環境に配慮した取り組みを進めるうえでの課題がありますか。以下からあてはまる項目に○をつけてください。(○は3つまで)

○環境に配慮した取り組みを進めるうえでの課題は、「設備費用が高い」が最も多く50.0%、次いで「取り組むための人材が不足している」(40.0%)、「専門知識や情報が不足している」(30.0%)となっている。

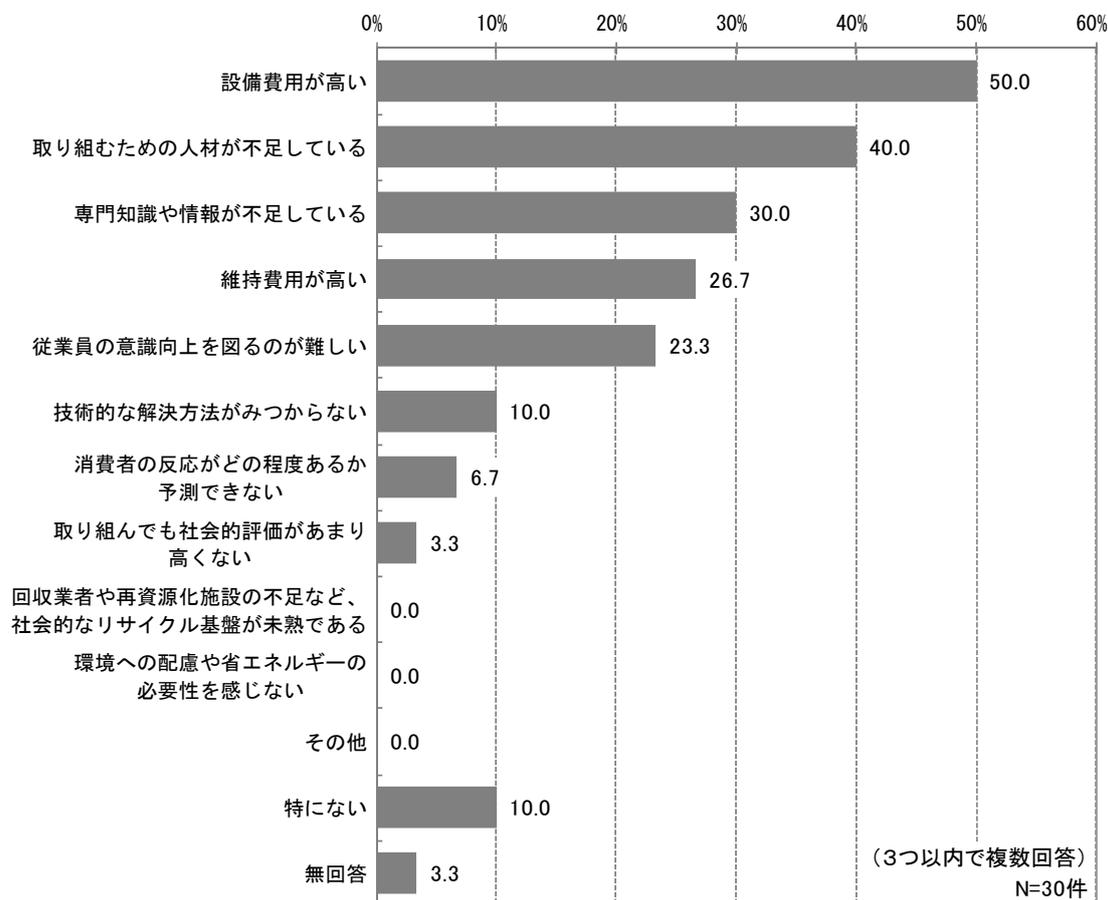


図 7 環境に配慮した取り組みを進めるうえでの課題

(3) 関心の高い環境問題

問4 貴事業所にとって関心の高い環境問題はどのようなことでしょうか。
以下からあてはまる項目に○をつけてください。(○は3つまで)

○関心の高い環境問題は、「廃棄物処理問題」が最も多く43.3%、次いで「地球温暖化」(40.0%)、「大気汚染」(33.3%)となっている。

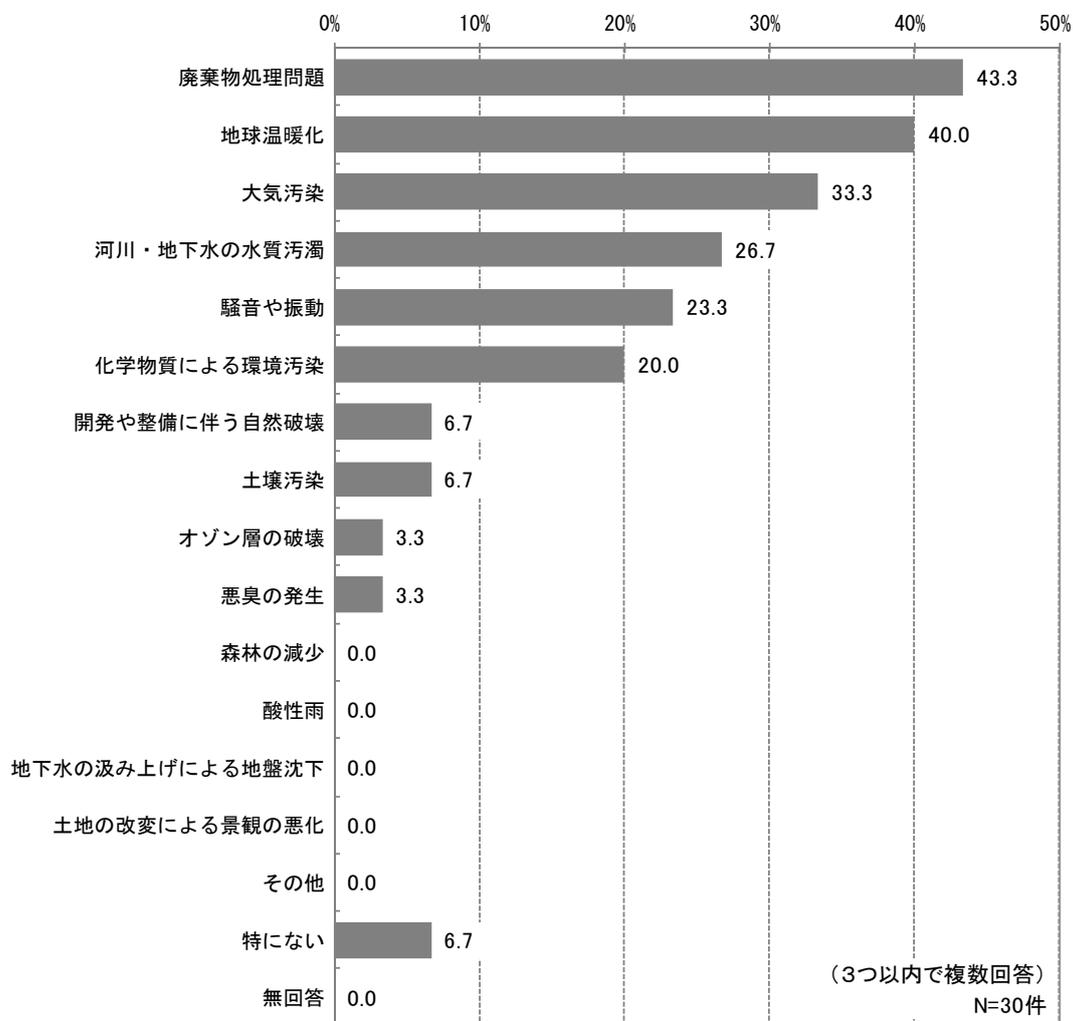


図 8 関心の高い環境問題

(4) 電気、ガス、水、燃料などの消費量動向

① 電気、ガス、水、燃料などの消費量動向

問5 貴事業所の電気、ガス、水、燃料などの消費量動向は、近年どのような傾向にありますか。
(○は1つだけ)

○電気、ガス、水、燃料などの消費量動向は、「減少傾向にある」が最も多く46.7%、次いで「増加傾向にある」(30.0%)となっている。

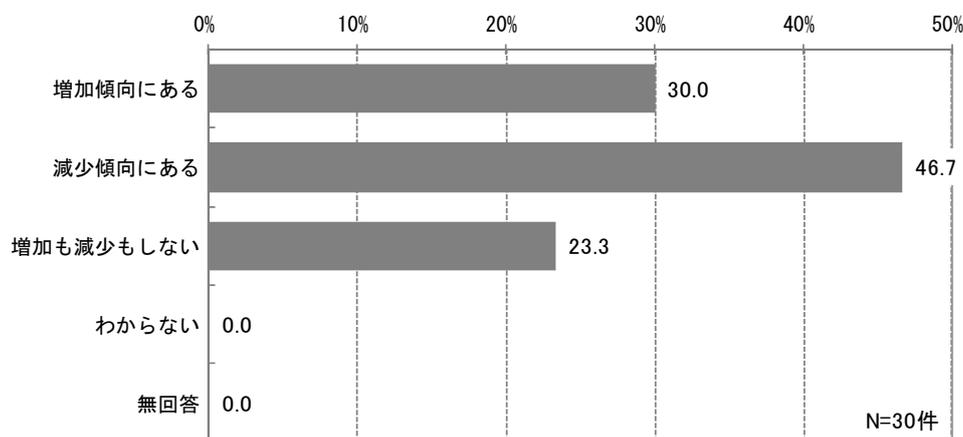


図 9 電気、ガス、水、燃料などの消費量動向

② 増加傾向の原因

問5で「1.増加傾向にある」と回答された方にお聞きます。

問5-1 増加傾向にある主な原因は何だとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

○増加傾向の原因は、「事業規模が大きくなったため」が最も多く66.7%、次いで「稼働(操業)時間が増えたため」(55.6%)となっている。

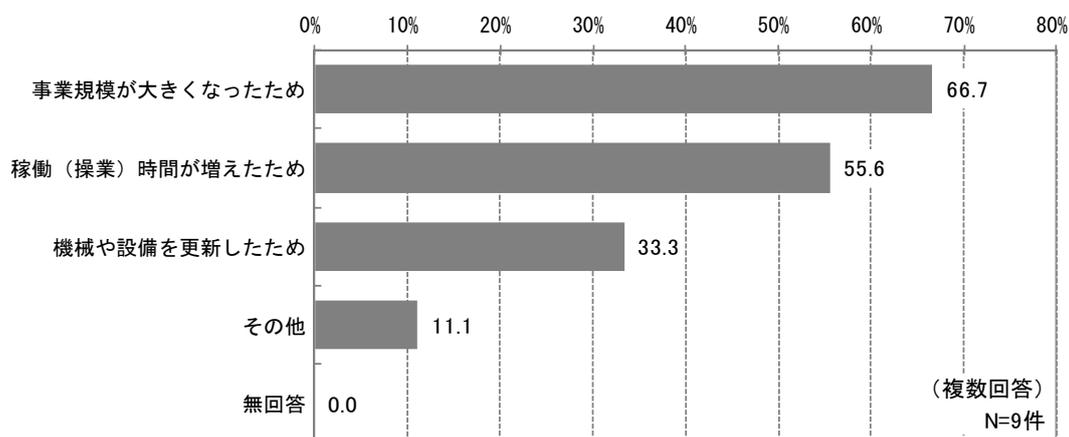


図 10 増加傾向の原因

③減少傾向の原因

問5で「2.減少傾向にある」と回答された方にお聞きします。

問5-2 減少傾向にある主な原因は何だとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

○減少傾向の原因は、「社員の意識改革を進めたため」が最も多く57.1%、次いで「機械や設備を更新したため」と「稼働(操業)時間が減ったため」(それぞれ50.0%)となっている。

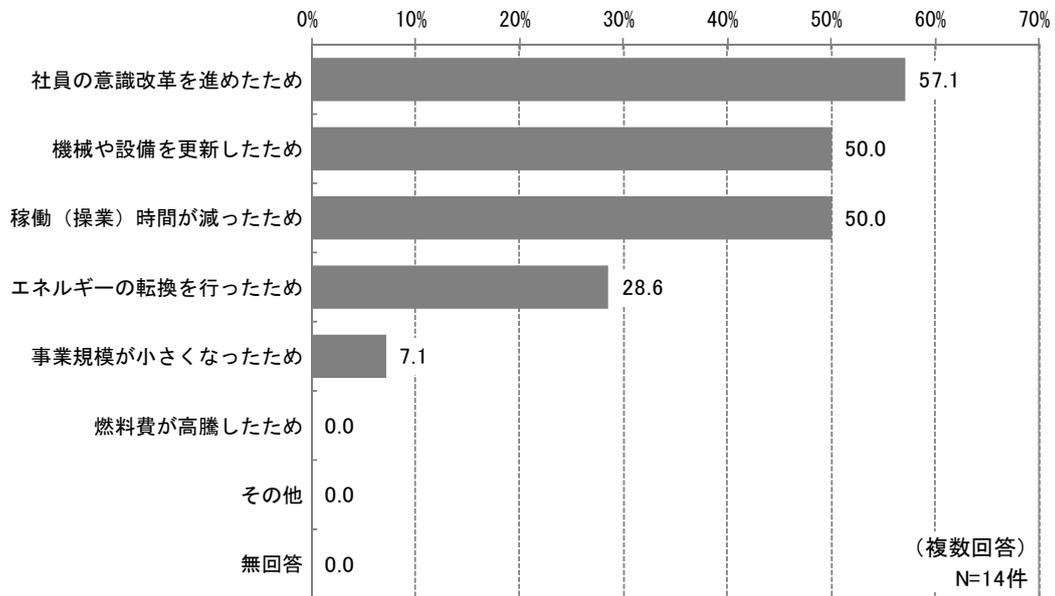


図 11 減少傾向の原因

(5)市内の事業者が進めていくべき活動

問6 甲賀市における環境問題の解決や目標達成に向けて、貴事業所も含め、市内の事業者がどのような活動をしていくべきだとお考えですか。以下から最も必要と思われる項目をお選びください。(〇は1つだけ)

○市内の事業者が進めていくべき活動は、「事業者の率先した環境保全活動」が最も多く43.3%、次いで「市民、消費者への環境に関わる情報の積極的な公開、提供」(33.3%)となっている。

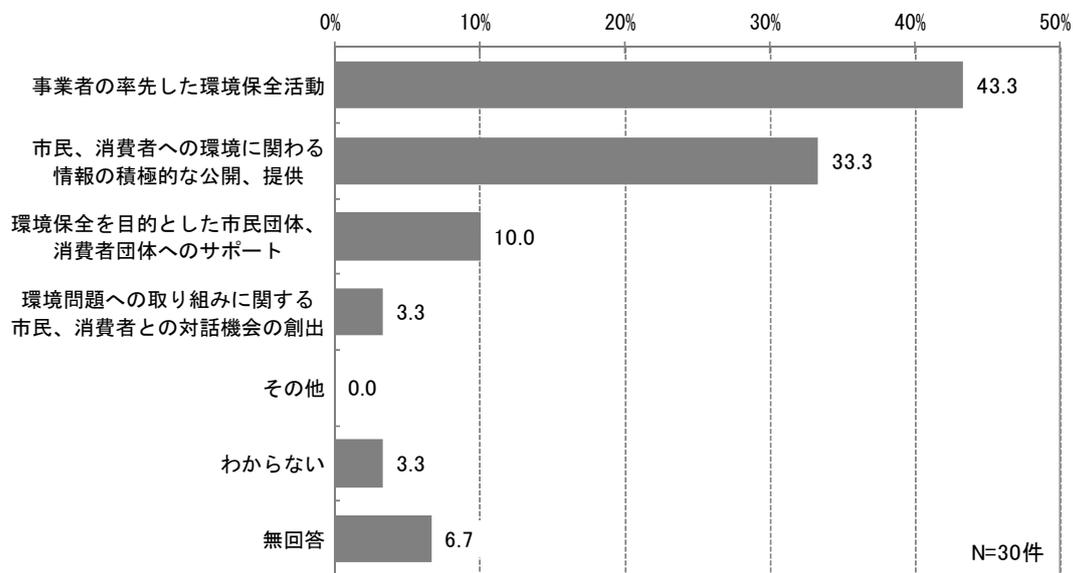


図 12 市内の事業者が進めていくべき活動

2. 新エネルギーについて

(1) 導入済みの新エネルギーシステム

問7 新エネルギーの設備・機器の導入状況についてお聞きします。
現在、既に導入している新エネルギーシステムを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 新エネルギーシステムの導入状況は、「どれも導入していない」が63.3%を占めている。
- 既に導入している新エネルギーシステムの種類は、「太陽光発電」が最も多く30.0%、次いで「クリーンエネルギー自動車(電気自動車など)」(6.7%)となっている。

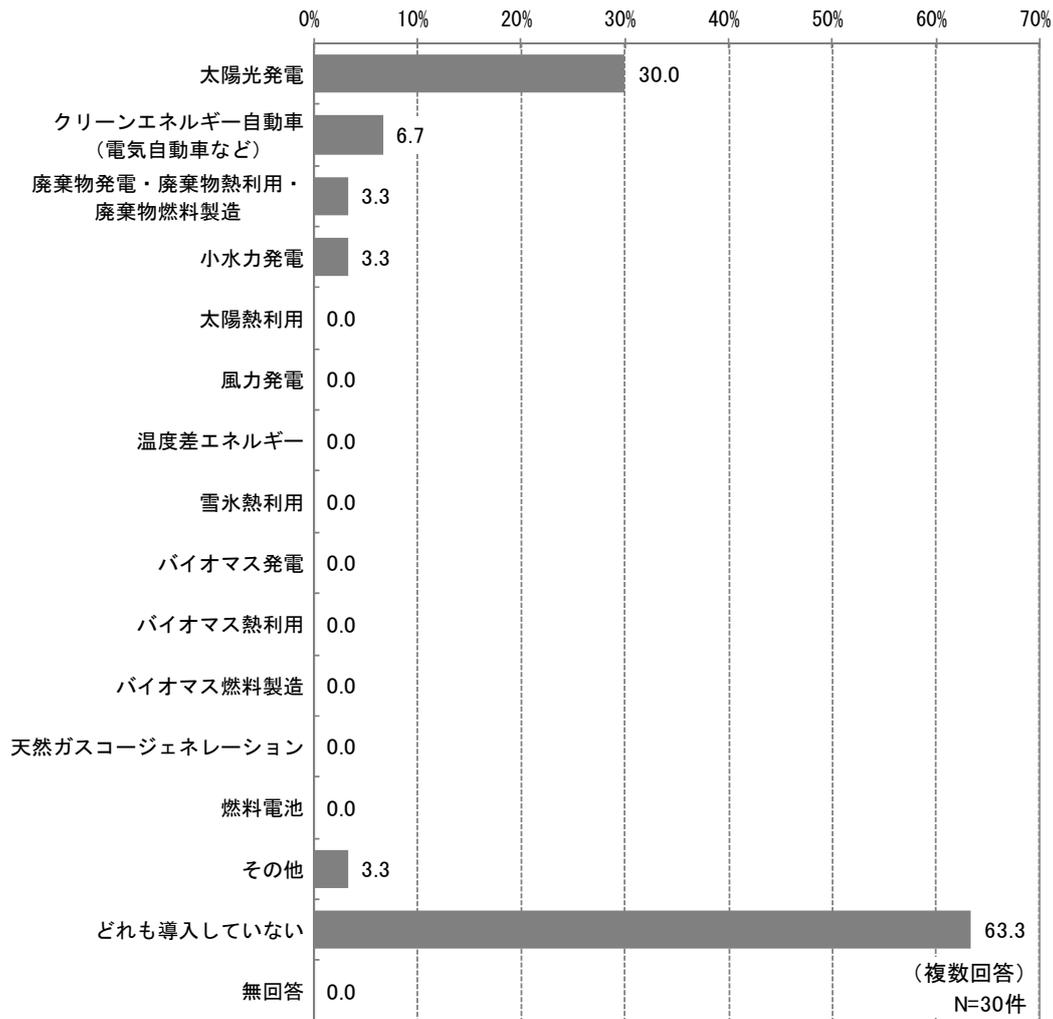


図 13 導入済みの新エネルギーシステム

(2) 今後、導入予定の新エネルギーシステム

問8 今後、導入を予定している新エネルギーシステムを教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

- 新エネルギーの導入予定は、「どれも導入する予定はない」が63.3%を占めている。
- 今後、導入を予定している新エネルギーシステムの種類は、「太陽光発電」が最も多く16.7%、次いで「クリーンエネルギー自動車(電気自動車など)」(10.0%)となっている。

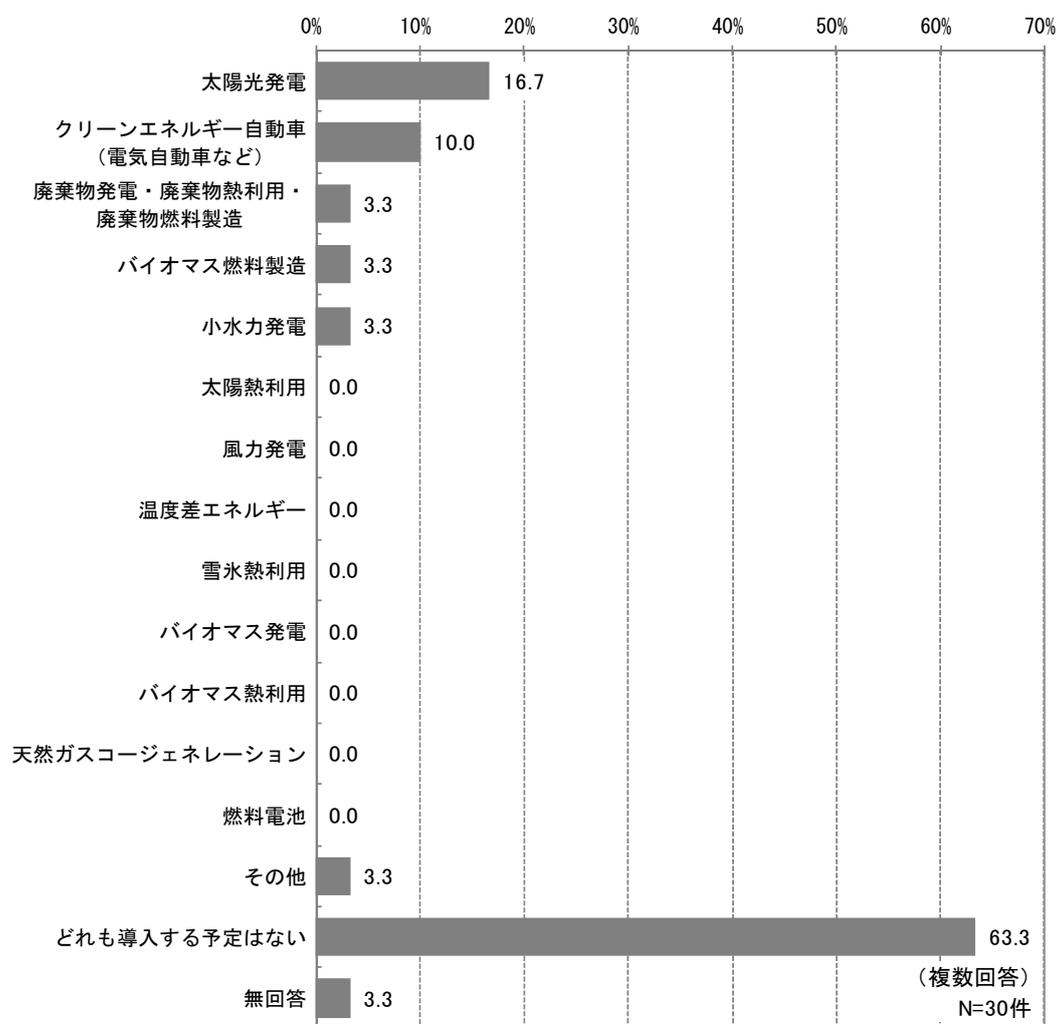


図 14 今後、導入予定の新エネルギーシステム

(3)新エネルギーシステム導入の課題・問題点

問9 貴事業所における新エネルギーシステムを導入する上での課題・問題点を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

○新エネルギーシステム導入の課題・問題点は、「設備費用が高い」が最も多く86.7%、次いで「維持費用が高い」(40.0%)となっている。

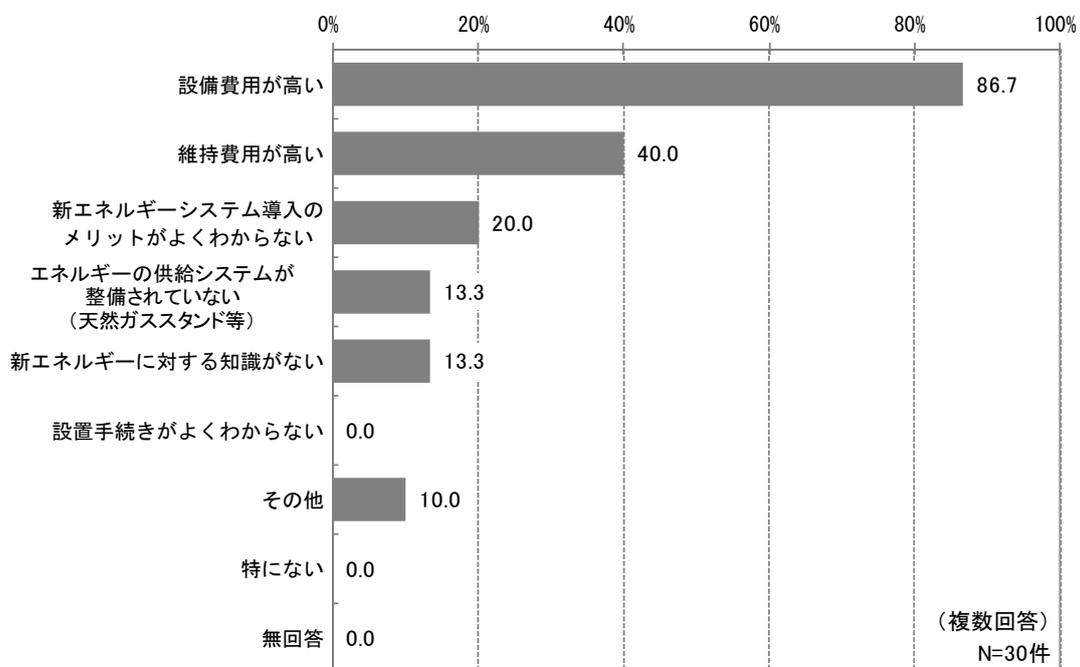


図 15 新エネルギーシステム導入の課題・問題点

(4) 市に希望する新エネルギーシステムに関する施策

問10 甲賀市が新エネルギーシステムに関する施策を行う場合、どのような施策を希望しますか。
(〇は3つまで)

〇市に希望する新エネルギーシステムに関する施策は、「事業者への新エネルギーシステム設備資金の補助」が最も多く83.3%、次いで「公共施設への新エネルギーシステムの導入」(33.3%)、「新エネルギーに関する行政や他事業所の取り組み等の情報提供」(26.7%)となっている。

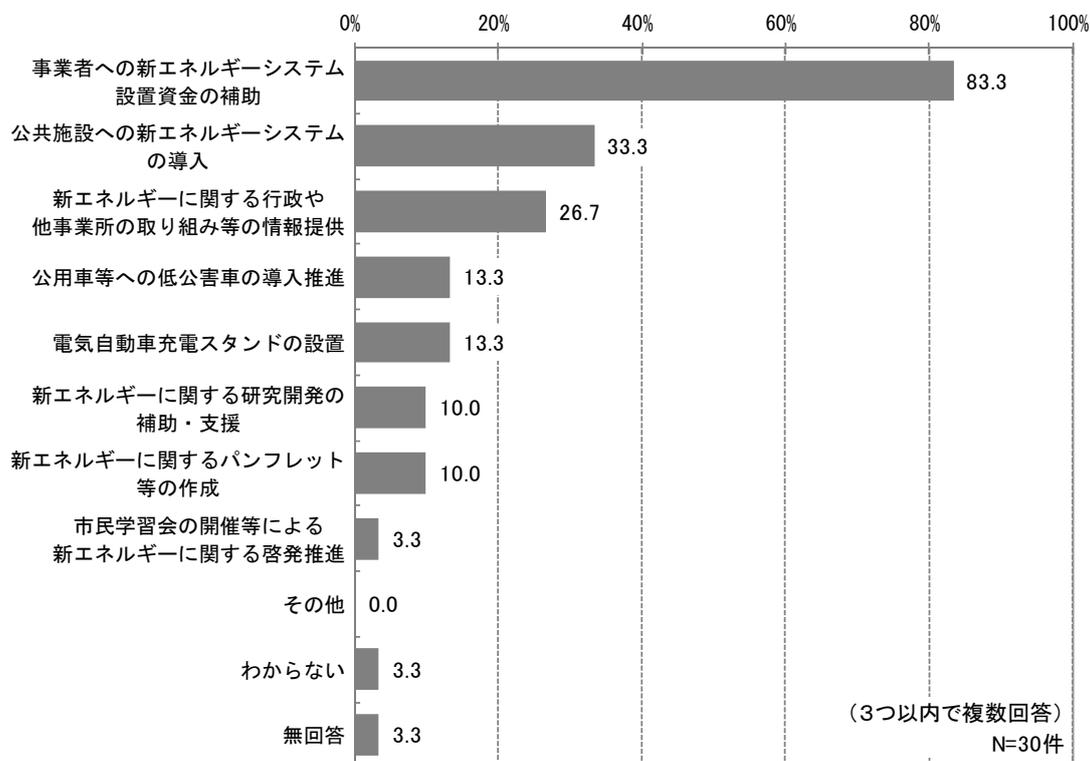


図 16 市に希望する新エネルギーシステムに関する施策

(5) エネルギーの地産地消に有効な新エネルギー

問11 今後、甲賀市において“エネルギーの地産地消”を進めるとともに、新エネルギーの地域への導入や利用を推進するために特に有効と考えられる新エネルギーはどれとお考えですか。
(あてはまるものすべてに○)

○エネルギーの地産地消に有効な新エネルギーは、「太陽光発電」が最も多く53.3%、次いで「廃棄物発電・熱利用・燃料製造」(30.0%)、「燃料電池」(20.0%)となっている。

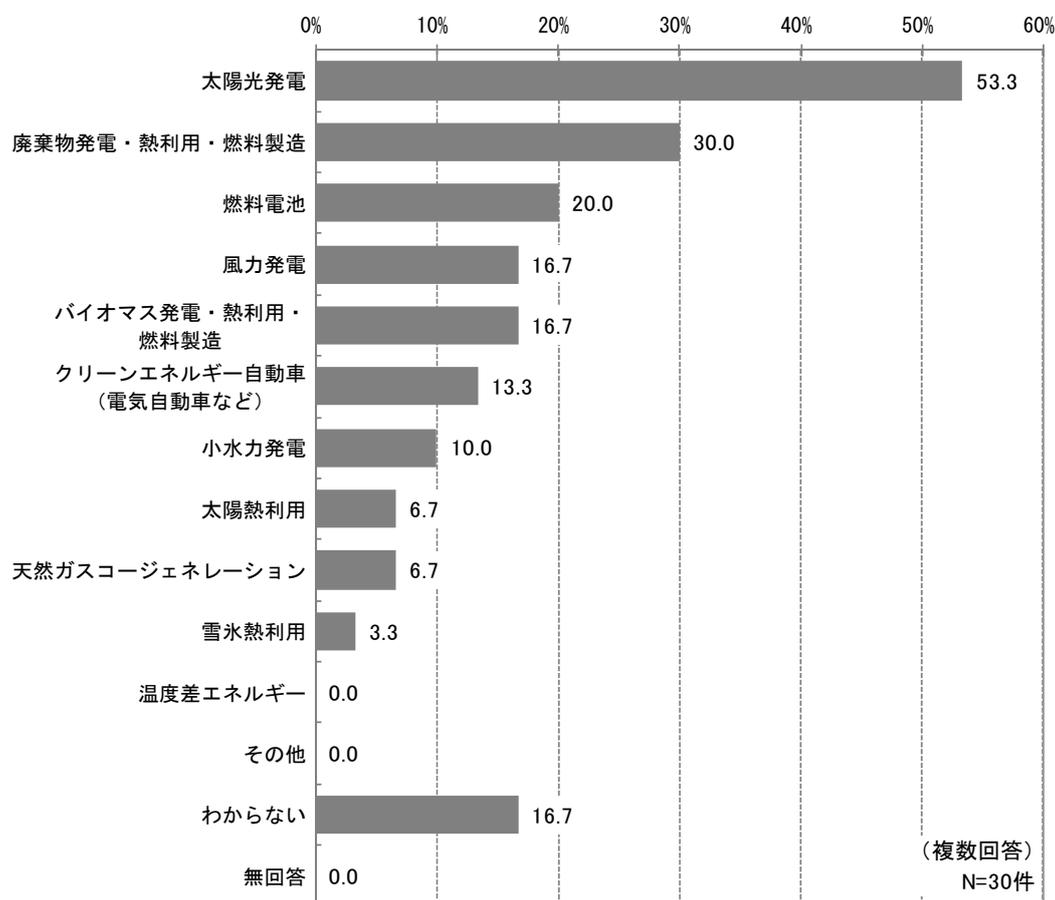


図 17 エネルギーの地産地消に有効な新エネルギー

3. 自動車の利用状況について

(1) 所有している自動車の台数・種類

問12 現在、貴事業所で所有している自動車の台数についてお聞きします。
自動車の種類ごとに、あてはまる番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つだけ)

- 自動車の所有状況(1台以上保有率 ※無回答を除く)をみると、『②ガソリン車』の保有率が最も高く93.3%となっている。次いで、『③ディーゼル車、クリーンディーゼル車』が53.3%、『①ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車』が50.0%となっている。
- 『②ガソリン車』の所有台数は、「1～5台」が最も多く70.0%、次いで「6～10台」(13.3%)となっている。
- 『③ディーゼル車、クリーンディーゼル車』の所有台数は、「1～5台」が最も多く33.3%となっている。
- 『①ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車』の所有台数は、「1～5台」が最も多く46.7%となっている。

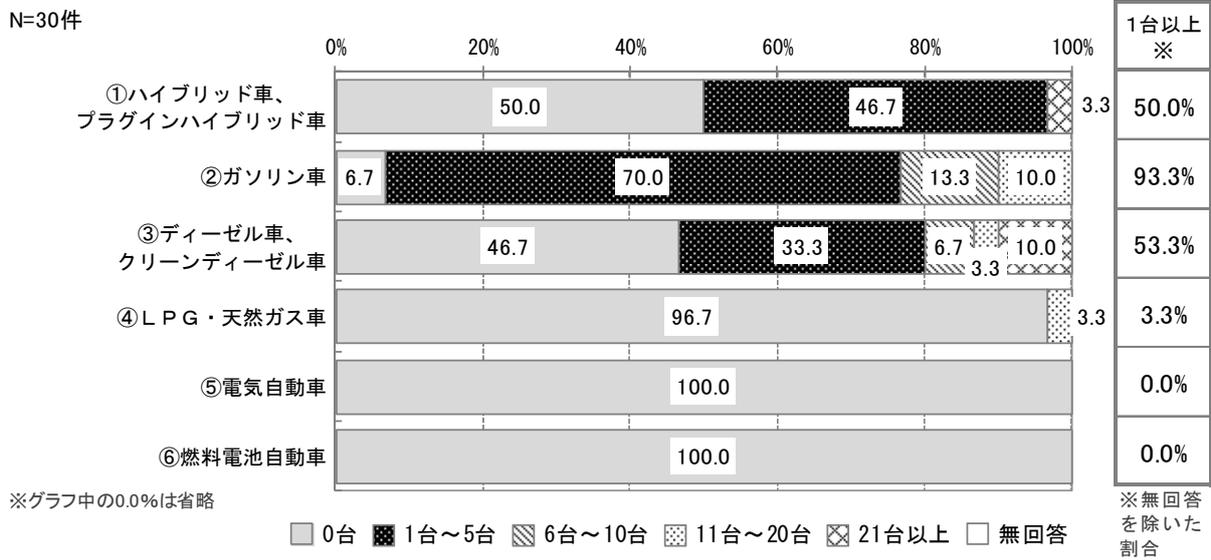


図 18 所有している自動車の台数・種類

(2) 今後1年以内の購入・買い替え予定

① 今後1年以内の購入・買い替え予定

問13 今後1年以内に自動車を購入または買い替える予定はありますか。

○今後1年以内の購入・買い替え予定は、「購入または買い替える予定がある」が36.7%となっている。

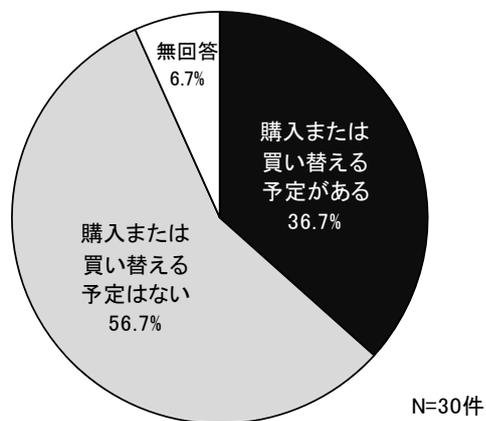


図 19 今後1年以内の購入・買い替え予定

② 購入予定の自動車タイプ

問13で「1. 購入または買い換える予定がある」と答えた方におたずねします。

問13-1 現在購入を予定している自動車は以下のどのタイプですか
候補となっているものに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

○購入予定の自動車タイプは、「ガソリン車」が最も多く54.5%、次いで「ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車」(45.5%)、「ディーゼル車、クリーンディーゼル車」(36.4%)となっている。

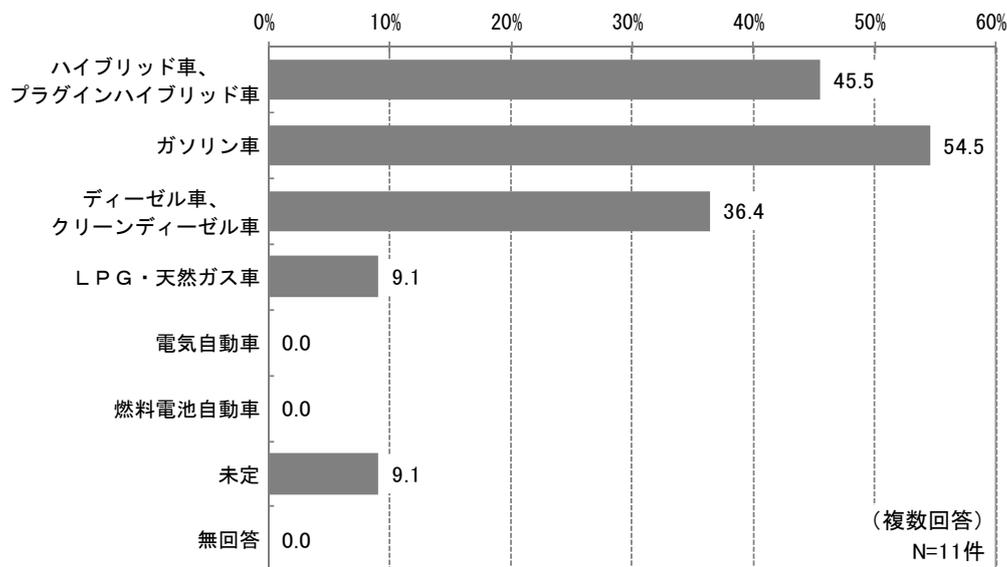


図 20 購入予定の自動車タイプ

4. 詳細調査への協力などについて

(1) 詳細調査への協力意向

① 詳細調査への協力意向

問14 貴事業所の環境対策に関するより詳細な調査(例:一般廃棄物の種類ごとの排出量、処理状況、資源化量等)を実施した場合、ご協力いただけますか。

○詳細調査への協力意向は、「協力できる」が70.0%となっている。

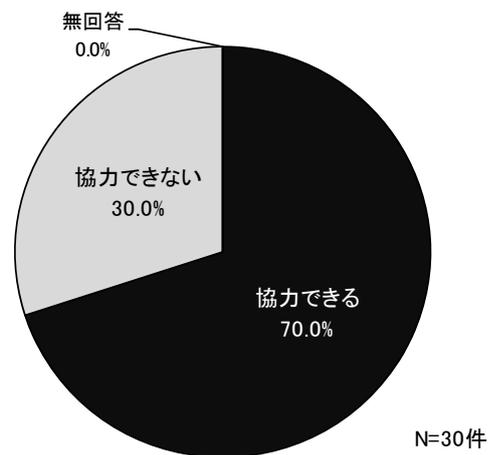


図 21 詳細調査への協力意向

② 詳細調査に協力できない理由

問14で「2. 協力できない」と答えた方におたずねします。

問14-1 協力いただけない理由をお聞かせください。

○詳細調査に協力できない理由は、以下のとおりである。

表 1 詳細調査に協力できない理由

主たる業種	従業員規模	所在地	問 14-1 詳細調査に協力できない理由
製造業	10~49 人	水口町	調査に協力しても、それが活かせないと思う。(以前、別の機関でそういう事があった。)
製造業	10~49 人	土山町	コンテナにて一括処分しているため。調査となれば作業が煩雑と考えられる。
製造業	50~99 人	甲南町	資源化量の計算方法が不明の為。
製造業	100~299 人	甲南町	社用車はリースで本社管轄。
建設業	10~49 人	水口町	対応できる人員がいないため。
卸・小売業・飲食業	10~49 人	水口町	排出量等の把握が出来ないため。
卸・小売業・飲食業	10~49 人	水口町	申し訳ありませんが、御容赦下さい。

(2)環境問題や甲賀市の環境政策について

■環境問題や甲賀市の環境政策などについて、どのようなことでも結構ですのでご自由にお書きください。

○環境問題や甲賀市の環境政策などに関する意見は、以下のとおりである。

表 2 環境問題や甲賀市の環境政策などについての意見

主たる業種	従業員規模	所在地	環境問題や甲賀市の環境政策などに関する意見（自由記述）
製造業	10～49人	土山町	事務所内（工場を除く）LED化の甲賀市独自の助成金制度があれば嬉しいですね。
製造業	100～299人	水口町	甲賀市の一般ゴミの分別はかなり細分化されていますが、有効に処理できているのでしょうか。
製造業	100～299人	水口町	環境問題についてはありませんが、このような調査はWeb上で回答できるシステムにすると、回答し易いですし、集計についても正確で工数もかからなくなると思いました。よろしくお願いします。
製造業	100～299人	水口町	いつも大変お世話になります。色々ご質問させて頂くこともあるかと思いますが、ご指導よろしくお願いします。
製造業	300人以上	水口町	工場立地法において、現在、緑地・環境施設を含めて25%以上としているが、地域によっては規定を緩めているところもある。地域的に自動車通勤でなければならない立地にあり、駐車場に占める割合も多くなり、新規設備・建屋を建てることができない。甲賀市以外での操業も視野にいれなければ同じ敷地内での事業規模拡大は難しい。甲賀市は里山活動、水口子どもの国での春から夏に向けた田んぼの生き物調査など率先した取組が多い。企業のアピールとなるが、そういう取組に企業とのタイアップする機会を増やしてもらいたい。企画に対しては環境事務局が従業員全体への呼びかけにて環境活動を拡大し、個人の啓発にも繋がっていくと考えている。事務所はどこも同じだと思うが、なかなかそのような環境活動の呼びかけに従業員はさめた状況となっている。地域と市と企業での協働イベントを今後も増やしてほしい。
製造業	300人以上	信楽町	下水道の整備

環境に関する事業所意識調査 ～ご協力のお願い～

市内事業者の皆様には、日頃から環境行政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。
甲賀市では、平成21年6月に策定しました「甲賀市環境基本計画」が平成28年度末で終期となりますことから、次期計画の策定に取り組むことといたしました。

今回の調査は、広く事業者の皆様のお考えやご意見をお聞きし、次期環境基本計画等の方針や施策に反映をしていくために実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年（2016年）1月

甲賀市

ご記入にあたってのお願い

- ご記入は、事業所を代表する方、または総務担当の方をお願いします。
- 調査票に記入された内容は統計的に処理しますので、内容が外部にもれたりしてご迷惑をおかけすることは決してございません。どうぞありのままをお答えください。
- 回答は問1から順に、質問ごとに用意した答えの中から、あなたのお考えに近いものの番号に○印をつけてください。
- 回答によって、次の質問をとばしていくところがありますが、その場合には質問の指示にしたがって進んでください。
- ご記入いただいた調査票は、メールまたはFAXにて2月10日（水）までに下記までご返信ください。
- この調査についてのお問い合わせなどございましたら、下記までご連絡をお願いします。

この調査票についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

有关本项调查的不明点，请咨询以下电话号。

If you don't understand, please call the following.

Peça maiores informações sobre esta pesquisa, pelo contato descrito abaixo.

甲賀市 市民環境部 生活環境課 〒528-8502 甲賀市水口町水口 6053 番地

電話 (TEL) : 65-0691 (直通) ファックス (FAX) : 63-4582

メールアドレス : koka10204000@city.koka.lg.jp

■ 最初に貴事業所のことについてお聞きします。

問1-1 主たる業種についてお答えください。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|--------------|-----------|
| 1. 製造業 | 2. 建設業 | 3. 運輸・通信業 |
| 4. 卸・小売業・飲食業 | 5. 電気・ガス・水道業 | 6. 金融・保険業 |
| 7. その他 () | | |

問1-2 従業員の規模についてお答えください。(○は1つだけ)

* 甲賀市外の事業所の従業員は含みません。

* パート、臨時雇用等は含みます。

- | | | |
|-----------|-------------|-----------|
| 1. 1~4人 | 2. 5~9人 | 3. 10~49人 |
| 4. 50~99人 | 5. 100~299人 | 6. 300人以上 |

問1-3 主たる形態についてお答えください。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------|------------|-------|
| 1. 事務所 | 2. 工場 | 3. 店舗 |
| 4. 倉庫 | 5. その他 () | |

問1-4 前問の事業所の所在地をお答えください。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 水口町 | 2. 土山町 | 3. 甲賀町 |
| 4. 甲南町 | 5. 信楽町 | |

問1-5 操業(営業)形態についてお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 24時間稼働型 | 2. 昼間稼働(夜間休止)型 |
| 3. その他 () | |

■ エネルギーや環境問題についておたずねします。

問2 貴事業所の環境面の取り組みについてお聞きします。(○はそれぞれ1つだけ)

		取り組んでいる	現在は取り組んでいない		
			予定 今後 取り組む	は ない 取り 組む 予定	
事業所内の体制	①	社員に対する環境教育の実施	1	2	3
	②	環境に関する担当役員や部署、係の設置	1	2	3
	③	環境に関する取組方針や基本理念、行動計画等の作成	1	2	3
	④	環境報告書の作成など、環境に配慮した事業所活動の定期的な点検	1	2	3
	⑤	環境マネジメントシステム（ISO14001等）の導入	1	2	3
周辺環境への配慮	⑥	地域の環境保全活動への資金協力	1	2	3
	⑦	敷地内の緑化など、周辺環境への配慮	1	2	3
	⑧	排水、排煙、屋外照明など環境対策全般にわたって、法規制を上回る基準を自主的に設定	1	2	3
省エネ、地球温暖化対策	⑨	アイドリングストップ、エコドライブなどの指導	1	2	3
	⑩	共同集配や鉄道等の大量輸送機関の利用による自動車利用の抑制	1	2	3
	⑪	空調温度の基準設定	1	2	3
	⑫	節水・省エネ・不用紙の裏面利用などの資源節約	1	2	3
	⑬	再生品やエコマーク商品、省エネ機器など環境に配慮した備品等の購入	1	2	3
	⑭	発生するゴミ、廃棄物等のリサイクル	1	2	3
その他	⑮	商品流通時の梱包や販売時の包装の簡素化など、容器包装材の使用の抑制	1	2	3
	⑯	環境分野への事業参入	1	2	3
	⑰	地域の環境活動への参加など、地域住民との交流、連携	1	2	3
	⑱	市民、消費者への環境に関わる情報の積極的な公開、提供	1	2	3
	⑲	環境保全を目的とした市民団体、消費者団体へのサポート	1	2	3
	⑳	その他（ ）	1	2	-

問3 貴事業所では、先の間2でお聞きした環境に配慮した取り組みを進めるうえでの課題がありますか。以下からあてはまる項目に○をつけてください。(○は3つまで)

1. 設備費用が高い
2. 維持費用が高い
3. 従業員の意識向上を図るのが難しい
4. 取り組むための人材が不足している
5. 専門知識や情報が不足している
6. 技術的な解決方法が見つからない
7. 回収業者や再資源化施設の不足など、社会的なリサイクル基盤が未熟である
8. 取り組んでも社会的評価があまり高くない
9. 消費者の反応がどの程度あるか予測できない
10. 環境への配慮や省エネルギーの必要性を感じない
11. その他 ()
12. 特にない

問4 貴事業所にとって関心の高い環境問題はどのようなことでしょうか。以下からあてはまる項目に○をつけてください。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 地球温暖化 | 2. オゾン層の破壊 |
| 3. 森林の減少 | 4. 酸性雨 |
| 5. 大気汚染 | 6. 河川・地下水の水質汚濁 |
| 7. 騒音や振動 | 8. 悪臭の発生 |
| 9. 地下水の汲み上げによる地盤沈下 | 10. 化学物質による環境汚染 |
| 11. 廃棄物処理問題 | 12. 開発や整備に伴う自然破壊 |
| 13. 土地の改変による景観の悪化 | 14. 土壌汚染 |
| 15. その他 () | 16. 特にない |

問5 貴事業所の電気、ガス、水、燃料などの消費量動向は、近年どのような傾向にありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|---------|
| 1. 増加傾向にある | →問5-1へ |
| 2. 減少傾向にある | →問5-2へ |
| 3. 増加も減少もしない | } →問-6へ |
| 4. わからない | |

問5で「1. 増加傾向にある」と回答された方にお聞きします。

問5-1 増加傾向にある主な原因は何だとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 事業規模が大きくなったため | 2. 機械や設備を更新したため |
| 3. 稼働(操業)時間が増えたため | 4. その他 () |

問5で「2. 減少傾向にある」と回答された方にお聞きします。

問5-2 減少傾向にある主な原因は何だとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 事業規模が小さくなったため | 2. 機械や設備を更新したため |
| 3. 稼働(操業)時間が減ったため | 4. 社員の意識改革を進めたため |
| 5. エネルギーの転換を行ったため | 6. 燃料費が高騰したため |
| 7. その他() | |

問6 甲賀市における環境問題の解決や目標達成に向けて、貴事業所も含め、市内の事業者がどのような活動をしていくべきだとお考えですか。以下から最も必要と思われる項目をお選びください。(○は1つだけ)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 市民、消費者への環境に関わる情報の積極的な公開、提供 |
| 2. 環境問題への取り組みに関する市民、消費者との対話機会の創出 |
| 3. 環境保全を目的とした市民団体、消費者団体へのサポート |
| 4. 事業者の率先した環境保全活動 |
| 5. その他() |
| 6. わからない |

■ 新エネルギーのことについておたずねします。

*設問の「新エネルギー」には「革新的なエネルギー高度利用技術」を含んでいます。

問7 新エネルギーの設備・機器の導入状況についてお聞きします。

現在、既に導入している新エネルギーシステムを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 太陽光発電 | 2. 太陽熱利用 |
| 3. 風力発電 | 4. 温度差エネルギー |
| 5. 雪氷熱利用 | 6. 廃棄物発電・廃棄物熱利用・廃棄物燃料製造 |
| 7. バイオマス発電 | 8. バイオマス熱利用 |
| 9. バイオマス燃料製造 | 10. クリーンエネルギー自動車(電気自動車など) |
| 11. 天然ガスコージェネレーション | 12. 燃料電池 |
| 13. 小水力発電 | 14. その他() |
| 15. どれも導入していない | |

問8 今後、導入を予定している新エネルギーシステムを教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 太陽光発電 | 2. 太陽熱利用 |
| 3. 風力発電 | 4. 温度差エネルギー |
| 5. 雪氷熱利用 | 6. 廃棄物発電・廃棄物熱利用・廃棄物燃料製造 |
| 7. バイオマス発電 | 8. バイオマス熱利用 |
| 9. バイオマス燃料製造 | 10. クリーンエネルギー自動車(電気自動車など) |
| 11. 天然ガスコージェネレーション | 12. 燃料電池 |
| 13. 小水力発電 | 14. その他() |
| 15. どれも導入する予定はない | |

問9 貴事業所における新エネルギーシステムを導入する上での課題・問題点を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 設備費用が高い
2. 維持費用が高い
3. 設置手続きがよくわからない
4. エネルギーの供給システムが整備されていない(天然ガススタンド等)
5. 新エネルギーシステム導入のメリットがよくわからない
6. 新エネルギーに対する知識がない
7. その他()
8. 特になし

問10 甲賀市が新エネルギーシステムに関する施策を行う場合、どのような施策を希望しますか。
(○は3つまで)

1. 事業者への新エネルギーシステム設置資金の補助
2. 公共施設への新エネルギーシステムの導入
3. 公用車等への低公害車の導入推進
4. 新エネルギーに関する研究開発の補助・支援
5. 電気自動車充電スタンドの設置
6. 新エネルギーに関する行政や他事業所の取り組み等の情報提供
7. 市民学習会の開催等による新エネルギーに関する啓発推進
8. 新エネルギーに関するパンフレット等の作成
9. その他()
10. わからない

問11 今後、甲賀市において“エネルギーの地産地消”を進めるとともに、新エネルギーの地域への導入や利用を推進するために特に有効と考えられる新エネルギーはどれとお考えですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 太陽光発電 | 2. 太陽熱利用 |
| 3. 風力発電 | 4. 温度差エネルギー |
| 5. 雪氷熱利用 | 6. 廃棄物発電・熱利用・燃料製造 |
| 7. バイオマス発電・熱利用・燃料製造 | 8. クリーンエネルギー自動車(電気自動車など) |
| 9. 天然ガスコージェネレーション | 10. 燃料電池 |
| 11. 小水力発電 | 12. その他() |
| 13. わからない | |

あと少しです。
引き続き、回答を
お願いします



にんじやえもん

■ 貴事業所の自動車の利用状況についておたずねします。

問 1 2 現在、貴事業所で所有している自動車の台数についてお聞きします。
自動車の種類ごとに、あてはまる番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つだけ)

		0台	1台～ 5台	6台～ 10台	11台～ 20台	21台以上
①	ハイブリッド車、 プラグインハイブリッド車	1	2	3	4	5
②	ガソリン車	1	2	3	4	5
③	ディーゼル車、 クリーンディーゼル車	1	2	3	4	5
④	LPG・天然ガス車	1	2	3	4	5
⑤	電気自動車	1	2	3	4	5
⑥	燃料電池自動車	1	2	3	4	5

問 1 3 今後1年以内に自動車を購入または買い替える予定はありますか。

1. 購入または買い替える予定がある →問13-1へ
2. 購入または買い替える予定はない →問14へ

問 1 3 で「1. 購入または買い替える予定がある」と答えた方におたずねします。

問 1 3 - 1 現在購入を予定している自動車は以下のどのタイプですか
候補となっているものに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車
2. ガソリン車
3. ディーゼル車、クリーンディーゼル車
4. LPG・天然ガス車
5. 電気自動車
6. 燃料電池自動車
7. 未定

問14 貴事業所の環境対策に関するより詳細な調査（例：一般廃棄物の種類ごとの排出量、処理状況、資源化量等）を実施した場合、ご協力いただけますか。

1. 協力できる

2. 協力できない → 問14-1へ

問14で「2. 協力できない」と答えた方におたずねします。

問14-1 協力いただけない理由をお聞かせください。

環境問題や甲賀市の環境政策などについて、どのようなことでも結構ですのでご自由にお書きください。

質問は以上です。
ご協力ありがとうございました。
回答いただいた調査票はメールまたはFAXにて、2月10日（水）までにご返信ください。



ぼんぼこちゃん

送付先： 甲賀市 市民環境部 生活環境課
ファックス (FAX) : 63-4582
メールアドレス : koka10204000@city.koka.lg.jp